

記入例【退職により一括徴収】

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

清須市長殿		令和〇年〇月〇日提出		〒123 - 4567		年度		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度	
フリガナ		姓 キヨス 名 タロウ		所在地		特別徴収義務者指定番号		0 0 0 0 0 0 0 0	
フリガナ		氏名 清須 太郎		フリガナ		宛名番号		0 0 0 0 0 0 0 0	
フリガナ		フリガナ		フリガナ		所属		人事課	
フリガナ		フリガナ		フリガナ		氏名		特徴 花子	
フリガナ		フリガナ		フリガナ		電話		000-000-0000	
フリガナ		フリガナ		フリガナ		異動		異動後の未徴収税額の徴収方法	
フリガナ		フリガナ		フリガナ		事由・理由		1. 特別徴収継続	
フリガナ		フリガナ		フリガナ		事由・理由		2. 一括徴収	
フリガナ		フリガナ		フリガナ		事由・理由		3. 普通徴収 (本人納付)	

※右へ
特別徴収税額の決定・変更通知書（特別徴収義務者用）に記載されている指定番号、宛名番号を記入してください。

退職等した方について記入してください。異動後の住所は、1月1日現在の住所と同じ場合は記入不要です。

ご担当者様の連絡先を必ず記入してください。

【例】未徴収税額を1月分（2月10日納期限分）で一括徴収する場合
 (ア) 特別徴収税額（年税額） 120,000円（6月から翌年5月分）
 (イ) 徴収済額 70,000円（6月から12月分）
 (ウ) 未徴収税額 50,000円（翌年1月から5月分）
 特別徴収税額の決定・変更通知書（特別徴収義務者用）で金額を確認し、記入してください。
 ※1月1日から4月30日までの間に退職した者に未徴収がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。

1か2のいずれかの番号を記入してください。

一括納付する金額（上記（ウ）と同額）と一括徴収する月を記入してください。

1. 特別徴収継続の場合		2. 一括徴収の場合		3. 普通徴収の場合	
(特別徴収義務者指定番号) _____ (所在地) 〒 _____ (フリガナ) _____ (氏名又は名称) _____		1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため 右から番号を記入		1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下 3. 死亡による退職であるため 右から番号を記入	
(特別徴収義務者) _____ (フリガナ) _____ (氏名又は名称) _____		徴収予定月日 _____ 徴収予定額 (上記(ウ)と同額) _____ 円 1 月 20 日 50,000		左記の一括徴収した税額は、 1 月分 (翌月10日納期限分)で納入します。	
(特別徴収義務者) _____ (フリガナ) _____ (氏名又は名称) _____		※ _____		処理事項 入力 _____ 確認 _____	

1月1日から4月30日までの間に退職した者に未徴収がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。
 ※特別徴収義務者用はコピーをお取りください。